

「日中韓 海洋環境・エネルギー国際シンポジウム」の開催

平成 25 年 1 月 19 日に「日中韓 海洋環境・エネルギー国際シンポジウム(以下、シンポジウム)」を開催しました。このシンポジウムは、本学が平成 22 年度に採択された「文部科学省・日中韓等の大学間交流を通じた高度専門職業人育成事業(以下、日中韓プログラム)」の一環として、日中韓プログラムがスタートしてから 2 年間経過したことを受け、コンソーシアム校に対する留学生の修学成果の披露および日中韓プログラムに関する実務レベルでの意見交換を目的として開催しました。

午前の部では、岡本学長の開会挨拶、岡安海洋科学技術研究科長の日中韓プログラム事業進捗報告、留学生のスピーチをそれぞれ行いました。留学生のスピーチでは、日中韓プログラム留学生の代表者 8 名が、各自の研究や留学の現状紹介を目的としたスピーチを行いました。

午後の部では、本学およびコンソーシアム校 8 校の実務代表者間で、日中韓プログラムにおける要望等のヒアリングを目的とした実務レベルでの意見交換会を開催しました。



岡本学長の開会挨拶



岡安研究科長の日中韓プログラム事業報告



学生スピーチの様子



意見交換会の様子

全講演終了後、本学の小川副学長より、終了の挨拶をもって閉会となりました。このシンポジウムの開催を通じて、日中韓プログラムの更なる発展とともに、各コンソーシアム校間における一層の学術交流の進展が期待されます。